

AIにはできないこと

11月29日（火）から2泊3日で京都教育大学附属小中学校（以下 京都小中）に「エネルギー交流会」として、1年生代表10名と一緒に京都へ行ってきました。出発の朝、六ヶ所では初冬を感じさせる天気でしたが、京都の木々は紅葉真っ盛りで、秋の深まりを感じました。

京都駅から真っ直ぐ京都小中に向かったのですが、京都の都会的な街並みや学校の大きさ（中学生だけで約千人）に子ども達は度肝を抜かれた上に、周りは誰も知らないアウエー感が漂い、自己紹介でも下を向いて、小さな声で二言三言話すのがやっとの感じでした。

2日目の午前中は京都市青少年科学センターに全員で行った後、清水寺と京都水族館グループに分かれます。移動の計画・行動は全て生徒主体。初めての街をGoogleマップ等を駆使して移動。困った時にはネットよりも、「地元の人に聞く」のが大切だと分かったようです。

午後は京都小中の文化祭（主にエネルギー問題のポスター）を見学し、二日間の感想を京都小中の生徒の前で全員が発表しました。

英国オックスフォード大学のマイケル・オズボーン教授が「IT技術の発達により、10～20年後に49%の職業が自動化され、消える可能性がある」との論文を発表し、世界に衝撃を与えました。果たしてどんな職業がAIに代替されるのか、消えない可能性の51%の仕事に必要な能力とは何なのか？様々な議論が交わされています。

私は、今回の京都小中との交流会がひとつのヒントになるのではないかと考えています。

- ・何事にも興味をもち挑戦し続ける
- ・積極的に色々な経験を積もうとする
- ・自分で考え行動に移す習慣をつける
- ・プレゼンする力を含めたコミュニケーション能力の向上
- ・失敗を乗り越えるレジリエンス能力の向上

京都小中で最後に行った感想プレゼンは、全員が自分の考えを伝えようと前を見て大きな声で話すなど大変立派でした。「今日のみなさんは昨日の30倍良かったよ！」たった一日で30倍成長した10名に惜しめない称賛を送りました。こんな経験の積み重ね方は、AIにはきっとできないはずですよ。（12月14日更新）